

新型コロナウイルスに感染 しやすい状況

- A) 換気の悪い密閉した空間
- B) 多くの人々が密集している状況
- C) 近距離で会話や発声する状況

この3つが重なると感染のリスクが高まるため、個人としても注意を払い、多数の人が集う事業所や施設、店舗の責任者は注意を払ってください。

鎌倉市医師会（医療機関）の取り組み

1) セキや熱の人を電話相談で振り分ける

2) 感染の疑いがある患者さん

特別な診察時間を設けて対応する

待合室をわけたり、院内でも隔離する

3) 院内の換気や消毒の徹底

対策のアイデアを募り、2月下旬にはその

アイデアをシェアして医療機関を運営

新型コロナウイルス感染の疑いのある方に対しておこなっていること

- 1) 電話にて、疑いがあるのか判断
- 2) 診察でほかの病気を除外する
- 3) レントゲン、CTなどで肺炎の診断
- 4) 可能性があれば、適切な医療機関に紹介
PCRなどの診断につなげる
- 5) 可能性は否定できない方への自宅待機に向けたアドバイス

体調管理の注意点

- 1) **持病の治療をキッチリと** (心臓病、糖尿病、
呼吸器疾患 (慢性閉塞性肺疾患やぜんそくを含む)、ほか)
- 2) **花粉症治療の徹底を**
(いま、紛らわしい風邪症状の主な原因は花粉です。)
- 3) **自分の平熱、安静時の一分間の脈拍数、
一分間の呼吸数を数えて記録しておく**
(体調悪化に早く気づくため)
- 4) マスク・セキエチケット・手洗い消毒を**普段から**
- 5) 人の集う店舗や事業所は窓を開け**換気を徹底**

鎌倉市医師会からのお願い

- 1) 新型コロナウイルスの可能性のある方、セキや熱のある方は、**医療機関に電話で相談を**
- 2) 医療機関ではマスクが不足しています

病院で広まると武漢と同じことが起こります。特に、特殊な医療現場で使い、一般人では息がしづらく使うチャンスがない**N95**や**防塵マスク**をお持ちの方は是非とも、提供をお願いします
(医師会が窓口になります。)